

## 講座案内

受付開始12:00～

時間	テーマ	講師
【第一講座】 12:30 ～13:20(50分)	未来圏からの風に靡く、日本企業が目指す暖簾論	株式会社 S・Yワークス 代表取締役 佐藤 芳直
【第二講座】 13:35 ～14:35(60分)	長寿企業に観る、日本流経営の神髄	株式会社 モアクリエイション 代表取締役 柴田 光榮氏
【第三講座】 14:50 ～16:00(70分)	新生アパレルブランドが描く、百年企業への道標	ファクトリエ CEO 山田 敏夫氏
【第四講座】 16:15 ～17:35(80分)	〈特別対談〉 株式会社 虎屋 17代当主 黒川光博氏 × 山田敏夫氏 × 佐藤芳直	
【第五講座】 17:50 ～18:50(60分)	暖簾企業の営みに観る、百年企業経営の本質	株式会社 S・Yワークス 代表取締役 佐藤 芳直

## 開催概要

ご参加費用 と 申し込み方法	お1人様 <b>54,000円</b> (税込) 3名様以降 <b>43,200円</b> (税込) 同封のお申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送り下さい。FAX申込み用紙を確認しましたら、S・Yワークスの担当者よりお電話をさせていただきます。(ご請求書が必要な場合は、その際にお申し付け下さい)その後、ご入金が確認できましたらお申込み完了となります。
会場	ホテルメトロポリタンエドモント東京 (〒102-8130 東京都千代田区飯田橋三丁目10番8号)
お振込み先	みずほ銀行 仙台支店(店番号:723) 普4326931 口座名義:株式会社S・Yワークス (注:SとYの間に「・」ではなく「.」ピリオドが入ります) ※なお、お振込み手数料はお客様負担とさせていただきます。 <small>セミナー申込み後のキャンセルに関して、2月10日以降のご連絡は、ご参加費用の100%をキャンセル料として申し受けますのでご了承下さい。尚、規定人数に達しない場合は開催を中止することもございます。</small>

お問合せ

株式会社 S・Yワークス

SYW

検索

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町一丁目2-25 仙台NSビル8F  
TEL:022-722-2007(平日9:00～17:30)/FAX:022-722-1770  
URL:http://www.syw.jp 担当:久保・谷水・横山



数百年間に渡り 暖簾を守り続けてきた  
老舗企業の経営に 日本人のブランド観を問う。

2017年  
2月17日開催

会場

ホテルメトロポリタンエドモント東京

「資本主義の終焉を迎え、  
新時代を生きる全ての経営者様へ」  
超一流老舗の伝統的経営観と新生  
企業のビジョン。この二つを交錯  
させ、何百年という時間を横断し、  
佐藤芳直 三十数年に渡る企業経営  
研究の総論を贈る。

「長い歳月に渡る

「日々の営み」  
それが、ブランド

(暖簾)の正体である。」  
佐藤 芳直

スペシャル対談有りの  
夢の6時間!!

# 暖簾論 2017

虎屋500年。  
伝統と革新の連続性の中で  
いつの時代も進化し続ける老舗  
にその流儀を学ぶ!



株式会社 虎屋  
17代当主 黒川 光博 氏



ファクトリエ  
CEO 山田 敏夫 氏



株式会社  
モアクリエイション  
代表取締役  
柴田 光榮 氏

〒980-0811  
宮城県仙台市青葉区一番町1丁目2-25仙台NSビル8F  
TEL:022-722-2007(平日9:00～17:30)  
URL:http://www.syw.jp 担当:久保・谷水・横山



株式会社S・Yワークス

資本主義の終焉を迎え、表面的なマーケティングやブランディングが通用しない時代。

「百年かけてブランド(暖簾)を造る」という時間的価値創造の発想が、経営の本流となる!

# 日本の暖簾に経営の真髄を観る!

ブランド価値は如何にして生まれるのか? その答えは、老舗の経営にある。



S・Y・ワックス 代表取締役 佐藤 芳直

「時代の大変革期。老舗の暖簾に経営の本質が在る」  
 世界は今、大きな時代の変革期を迎えています。英のEU離脱、米の大統領選等に象徴されるように、過去の価値観から逸脱した予想外の出来事が連続的に興っています。社会情勢のみならず、経営面においても人々の価値観のシフトがあり、今まで成果を挙げていた企業施策が市場に評価されないことも多く目にするようになりました。  
 特に、表面的なマーケティング論やブランディング施策に関して、幾多の企業が苦戦しています。それは、目先の売上獲得や生き様をショートカットしてブランドを最短で築き上げようとする企業姿勢が全て消費者に見破られ、現代の消費者が求める本質からかけ離れているからです。今、消費者は、長い歳月をかけて真摯に経営に向き合う企業にブランド観(暖簾)を感じ、真に信頼できる企業として選択しています。価値観が一瞬で変化する時代。本質を掴み、消費者の信頼を得るには、どうすれば良いのか。その答えは、様々な苦難を乗り越え、何百年という歳月を重ねてきた日本の老舗企業の経営にあります。未来に求められる経営の本質を共に見極めていきましょう。

## 特別対談 虎屋500年の歴史を紐解き「暖簾論」を追究する濃密対談!!



「今の連続が、結果として歴史をつくり、伝統となる。大切なのは、過去でも未来でもない。“今”という時である。」

### 株式会社 虎屋 17代当主 黒川 光博 氏

京都で創業し、約500年。長きに亘り和菓子を作り続けている虎屋ですが、経営理念である「おいしい和菓子喜んで召し上がって頂くためには、意外にも「変えてはいけないものはない」と言います。それを証拠に、1980年に当時では珍しかったパリ進出を果たし、2003年には和と洋の垣根を超えた新しい菓子を提案する「TORAYA CAFÉ」をオープン。それまで店舗のテーマカラーであった黒から一転、白を基調とした「東京ミッドタウン店」(2007年オープン)では、和菓子に限らず、日本のよさを今の時代に合った新しい形で発信するなど、伝統に固執することなく次々と革新的な取り組みをなされてきました。「大切なのは、今」であると17代当主の黒川社長は語り、毎年進化を遂げられています。当セミナーでは、虎屋500年の歴史を紐解き、黒川社長の経営哲学を核に、老舗の暖簾について探究していきます。

## 江戸の「のれん」を研究する事業継承の第一人者が長寿企業経営を語る!

「長寿企業は、天変地異や社会・文化の変動を乗り越える力強い経営力があり、お客様からの“信頼”を第一に優先する。」



### 株式会社 モアクリエイション 代表取締役 柴田 光榮 氏

柴田氏は、商人道から生まれた「江戸しぐさ」の研究に従事されており、「日本人の商いの精神の素晴らしさ」や「共倒れしない信頼社会をつくる」といった江戸期商人の経営の心を多くの方々にお伝えしています。月刊「商業界」においても、虎屋・榮太樓總本舗等、東京の老舗の社長を取材した「江戸ののれんに学ぶ事業承継と人づくり」を連載されており、長寿企業の時代を超える革新の経営を基に、多くの企業の経営支援をされています。当セミナーでは、江戸期から現在を繋いで何百年という時間を横断し、東京にて長年暖簾を掲げる老舗の経営に焦点を当てながら、永続企業経営に求められる人財育成や後継者問題・事業継承についてお話頂きます。

## カンブリア宮殿 ご出演後大反響!! 業界最注目起業家が新生暖簾論を語る!

「日本には歴史があり、暖簾という商いの模範がある。アメリカ流のマーケティングやブランディングに依存する必要はない。」



### ライフスタイルアクセント株式会社 ファクトリエ CEO 山田 敏夫 氏

ファクトリエは、ライフスタイルアクセント株式会社(熊本県代表取締役 山田敏夫氏)が運営する日本初の工場直結アパレルブランドです。日本にはエルメスやバーバリー等の世界一流ブランドを手がける縫製工場が多数存在していますが、近年は海外生産の波にのまれ、1990年には50%を超えていたアパレルの国産比率は2014年には3%まで減少し、淘汰危機に陥っています。山田氏は、そのような実態を知り、「日本から世界一流のアパレルブランドを造り、日本の縫製工場を救いたい。」という大きなビジョンを掲げ、ファクトリエを創業しました。セミナー当日は、創業の経緯から山田氏が見据える未来の日本企業の在り方まで、若手経営者ならではの視点で未来的な永続企業経営論をお話頂きます。

# 暖簾の掟 -顧客の記憶を紡ぐ3つの歴史支柱-

